



食卓を豊かにするデザイン力で、常に業界に新風を吹き込む。



窯業・土石製品製造業

白山陶器株式会社

安政8年、焼き物の里・波佐見にて創業。良質な天草陶石を主原料に、波佐見焼特有の美しい白磁を基調にした、使いやすく生活になじむ器を作り続けてきた。オリジナルデザインに特化し、インハウスデザイナーを多数育成していることも特徴で、時代を超えてスタンダードであり続ける商品は「白山ブランド」として、多くのファンを魅了している。機能的でモダンなデザインの器はグッドデザイン賞をはじめ、国内外で多くの賞を獲得。



事業のテーマ

陶磁器用生地の効率的な生産システム構築による売上・利益拡大

事業のきっかけ

展示会や直営店の開設によって、消費者から直接フィードバックが得られるようになり、今後、新作を発表していくためには、多種多様化する成形生地が必要となることが明らかであった。しかし長年使用している現用機は、セッティングにかかる調整項目が多く、熟練した作業でないと扱えず、多品種・小ロットの注文に応えられない。より付加価値の高い独自の商品を生み出し、多種多様化するユーザーのニーズに対応するためには、新しい機械の導入が必要であると判断した。

事業内容・成果

現用機では、コテ合わせだけで3時間ほどを要していたが、今回導入した「NCローラー成型機」はパソコンに登録した設定を選ぶだけで、コテ合わせができるようになった。これにより時間が短縮できただけでなく、人員配置や歩留まり向上にもつながった。

また当社では50年ほど前から障がい者雇用に力を入れている。今回の新機械は事前にデータを入力しておく、画面上のワンタッチで操作が可能となり、熟練者でなくとも作業ができる。障がい者が働く環境がさらに整ったことは大きな成果であった。

今後の展望

これまでろくろ成型は力のある男性の仕事とされてきた。しかし今後は障がい者はもちろん、女性や高齢者など、これからの仕事を担う可能性のある人たちが参画できる職場にしていくことで、人手不足の問題を解消していきたい。

●ものづくり補助金活用

コテ合わせの時間

3時間 → 30分

作業時間が1/6に短縮した。
さらに、障がい者が作業できる職場環境が整った。



白山陶器株式会社

長崎県東彼杵郡波佐見湯無田郷1334
TEL/0956-85-3251 FAX/0956-85-6630
HP/<https://www.hakusan-porcelain.com/>
代表取締役社長/松尾慶一
設立/1951年10月1日
資本金/48,000,000円
業種/窯業・土石製品製造業
従業員数/63名